

第13回 ESD大賞 募集要項

—Education For Sustainable Development Award—

Education For Sustainable Development (ESD) は、「持続可能な社会の担い手を育む」教育といわれています。持続可能な社会の構築に向けて的確な行動ができる次代を担う人材の育成が重要な課題となっています。

その人材育成のためには、ESD（持続可能な開発のための教育）が学校現場において正しく理解され、さらにそれに基づいた望ましい実践が普及されることが強く求められています。

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムでは、このESDの理念に基づく取り組みを積極的に実践する学校を奨励する「ESD大賞」を毎年実施しています。学校全体での取組み、地域社会とのつながり、地域の特色を活かすことを大事にした具体的な取組み、独自性のある取組み実践例などを広く募集いたします。

下記募集要項をよくお読みの上、奮ってご応募ください。

【主催】 NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム

【後援(予定)】 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、(株)教育新聞社、
(公財) ユネスコ・アジア文化センター、(公社) 日本ユネスコ協会連盟

【中央審査委員(予定)】

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム 理事

細谷美明（元全日本中学校長会会長、一般社団法人全国図書教材協議会会長）

北 俊夫（一般財団法人総合初等教育研究所評議員）

田村哲夫（元日本ユネスコ国内委員会会長、学校法人渋谷教育学園理事長）

手島利夫（ESD,SDGs 推進研究室室長）

齋藤英行（株式会社教育新聞社顧問）

岡山慶子（朝日エルグループ会長）

住田昌治（学校法人湘南学園学園長）

文部科学省 国際統括官付

【募集内容と実践研究対象】

「ESD大賞」設定の趣旨に基づいて、持続可能な社会の構築に向けて的確な行動ができる次代を担う人材を育てる実践研究事例の報告を募ります。

○実践研究の対象

小学校、中学校、高等学校における ESD の実践事例報告であること。

- ① ESD の全体計画や年間指導計画の作成、または改善及び評価に関わる実践研究。
- ② 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間に関わる ESD の実践研究。
- ③ 学校経営、学年経営、学級経営に関わる ESD の実践研究。
- ④ 学級活動、児童会・生徒会活動、クラブ・部活動、学校行事に関わる ESD の実践研究。
- ⑤ ESD における教材・教具の工夫や開発についての実践研究。
- ⑥ ESD における家庭、地域社会、行政、民間企業、関連する諸機関との連携に関する実践研究。
- ⑦ ユネスコスクールへの登録申請を検討している。

【対 象】

全国の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、小中一貫校、特別支援学校を対象とします。

【応募方法】

- 1) 応募フォーマットに必要事項を記入してください。
- 2) 実践研究の内容やねらいがわかる資料（年間指導計画、学習指導案、教材、活動写真）を同封してください。ただし、A4判で5頁以内。
- 3) 上記資料を E-mail、郵送のいずれかでお送りください。応募資料は返却致しません。

【資料送付先・事務局】

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム ESD 大賞 事務局
〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MF ビル 26 号館 5 階
TEL : 03-3545-3651 FAX : 03-5565-4914 e-mail:info@jp-esd.org
担当：三枝・高木

【スケジュール(予定)】

10月19日(水) 〆切(事務局必着)

↓審査

12月上旬 発表は、事務局から受賞校へのご連絡をもって代えさせていただきます

※ユネスコスクール全国大会/ESD 研究大会にて受賞校を発表させていただきます

【教材の作成と配布(予定)】

受賞校には、実践研究事例の詳細を執筆していただき（B5判で各校3～5頁）、冊子にまとめ、ESDの優れた教材として、ホームページで公開させていただきます。

[顕彰]

応募いただいた事例の中から、中央審査委員の厳正な審査によって、優秀な事例を下記の通り顕彰いたします。

・文部科学大臣大賞	1校（すべての校種を対象）
・ユネスコスクール最優秀賞	1校（ユネスコスクールのみ対象）
・小学校賞	1校
・中学校賞	1校
・高等学校賞	1校
*ベスト・アクティビティ賞	1校
*スタートアップ賞	1校

副賞としてプロジェクターや電子辞書他（カシオ計算機ご提供）を授与します。

* 「ベスト・アクティビティ賞」とは

学校や地域の特性を生かしたオリジナリティのある活動、他の学校にも生かせるアイデアに富んだ取組を（一つでも）行っている学校に対して賞を贈ります。学校全体・教科横断等の広がりはこちらから、という学校でも積極的にご応募ください。

* 「スタートアップ賞」とは

ユネスコスクール加盟3年未満（加盟していない学校を含む）の学校のみを対象とします。現在の成果や実績よりも、活動内容や今後への期待を評価の重点ポイントとします。

[第12回 ESD 大賞受賞校とテーマ]

文部科学大臣賞	渋谷教育学園渋谷中学高等学校	オンライン国際イベント「学びのオリンピック SOLA2021」開催—SDGs 達成を担う次世代地球市民の育成を目指して
ユネスコスクール最優秀賞	宮城県気仙沼市立鹿折小学校	問いをもち、主体的に学び続ける児童の育成～海と生きる探究活動・生活科を中心とした横断的・探求的なカリキュラムの活用を通して～
小学校賞	福井県勝山市立平泉寺小学校	平泉寺の魅力発見・発信！～杉の子ふるさと発信隊～
中学校賞	茨城県牛久市立おくの義務教育学校	「地域と共に子どもを育てる」地域と連携した学校づくりを目指して—「Think globally, Act locally」の理念に基づく総合的な学習の時間を柱とした ESD・SDGs の取組を通して—
高等学校賞	広島県立広島国泰寺高等学校	SDGs でつなぐ教科学習と探求活動
審査員特別賞	兵庫県立兵庫高等学校	学校全体で推進する SDGs の視点に基づく ESD 探求学習

第12回 ESD 大賞に関しましては、〈ベスト・アクティビティ賞〉と〈スタートアップ賞〉は該当なしとなりました。